

藤枝市立総合病院 患者統計

10. 外科

表1 肛門の手術

表1 肛門の手術（単位：例）

病名	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
内痔核	3	4	11	2	6
外痔核	0	0	0	0	0
痔瘻	4	3	11	0	7
裂肛	0	0	0	0	0
肛門狭窄	0	0	0	1	0
計	7	7	22	3	13

- ・平成25年の内痔核は、結紮切除1例、アルタ療法3例
- ・平成26年の内痔核は、肛門ポリープ3例アルタ療法4例を含む

表2 胆道の手術と胆摘術

表2 胆道の手術と胆摘術（単位：例）

病名	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
胆摘術 腹腔鏡	53	68	66	65	76
胆摘術 開腹	18	27	16	19	20
計	71	95	82	84	96
開腹率（%）	25	26	20	23	21
胆嚢癌切除手術	2	2	6	1	3
胆管癌切除手術	6	5	6	2	0

- ・胆摘術については、他術式に合併して施行したものを含まず

表2-1 肝・胆・膵領域の手術術式

表2-1 肝・胆・膵領域の手術術式（単位：例）

術式	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
肝切除術	19	15	15	23	14
胆管切除術	1	0	0	1	0
胆摘術 腹腔鏡	53	68	66	65	76
胆摘術 開腹	21	27	16	19	20
膵頭十二指腸切除術	12	15	16	8	10
膵体尾部切除術	3	0	6	2	2

- ・胆摘術は、他術式に合併して施行したものを含まず
- ・平成24年の胆摘術 開腹は、肝床合併切除3例を含む
- ・平成24年の膵頭十二指腸切除術は、進行胃がん症例1例を含む
- ・平成26年の膵頭十二指腸切除術は、膵全摘1例を含む

表3 肝臓の手術（肝切除）

表3 肝臓の手術（肝切除）（単位：例）

病名	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
原発性肝癌	11	10	11	15	5
転移性肝癌	8	4	3	8	3
その他	0	1	1	0	1
計	19	15	15	23	9

表4 乳腺の手術症例

表4 乳腺の手術症例（単位：例）

術式	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
乳房切除＋大胸筋切除（＋小胸筋切除）＋腋窩郭清	0	0	1	0	0
乳房切除（＋小胸筋切除）＋腋窩郭清	19	19 (乳房一期再建施行症例2)	12 (乳房一期再建施行症例1)	17	15
乳房切除＋センチネルリンパ節生検両側症例	38	45 (乳房一期再建施行症例4)	47 (乳房一期再建施行症例4)	32	45
円状部分切除＋腋窩郭清/扇状部分切除＋腋窩郭清	3	11	4	3	6
円状部分切除＋センチネルリンパ節生検両側症例/扇状部分切除＋センチネルリンパ節生検両側症例	31	30	23	29	53
その他（乳房切除/円状部分切除）	9	21	9	15	6
外来手術（腫瘍切除・生検等）	34	26	33	21	14
計	134	152 (乳房一期再建施行症例6)	129 (乳房一期再建施行症例5)	117	139 (乳房一期再建施行症例5)

・センチネルリンパ節生検両側症例は2例としてカウント

・円状部分切除＋センチネルリンパ節生検両側症例施行後、後日乳房切除を追加した症例は乳房切除＋センチネルリンパ節生検両側症例としてカウント

・平成25年のその他（乳房切除/円状部分切除）については乳房切除6例、円状部分切除0例、摘出生検3例、形成・血腫除去7例

・平成25年の外来手術（腫瘍切除・生検等）については良性疾患（腫瘍切除、生検など）24例、悪性疾患手術（乳房切除、円状部分切除、センチネルリンパ節生検両側症例など）2例

・平成27年の乳房切除＋センチネルリンパ節生検両側症例については一期的エクスパンダー挿入例1例を含む

・平成28年の乳房切除＋センチネルリンパ節生検両側症例については広背筋皮弁再建（LD）2例、一期的組織拡張器挿入（TE）3例

表5 甲状腺・上皮小体の手術

表5 甲状腺・上皮小体の手術（単位：例）

病名	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
甲状腺癌	14	10	13	11	20
甲状腺腫	3	5	3	4	2
腺腫様甲状腺腫	4	9	9	15	7
パセドウ氏病	0	1	2	1	1
上皮小体機能亢進症	2	4	3	2	4
計	23	29	30	33	34

・平成27年の甲状腺癌は、パセドウ氏病併発例1例を含む

表6 食道の手術

表6 食道の手術（単位：例）

病名	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
食道癌	0	0	0	0	0
食道破裂・外傷	0	1	0	0	0
アカラジア	0	0	0	0	0
裂孔ヘルニア	0	0	0	0	0
計	0	1	0	0	0

表7 胃・十二指腸の手術

表7 胃・十二指腸の手術（単位：例）

病名	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
胃癌	50	50	52	39	44
胃良性腫瘍 (GISTを含む)	0	3	5	4	3
胃潰瘍	16	3	0	2	3
十二指腸潰瘍		6	4	8	3
十二指腸癌	1	2	1	1	0
計	67	64	62	54	53

・平成26年の胃癌は、bypass診査腹腔鏡は含まず

表8 胃腫瘍の手術術式

表8 胃腫瘍の手術術式（単位：例）

術式	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
胃部分切除術	1	2	4	4	3
幽門側胃切除術	26 (3)	33 (12)	41 (25)	24 (14)	34 (15)
噴門側胃切除術	0	2	1	3	6
胃全摘術（残胃全摘を含む）	23	16	12	12	4
計	50	53	58	43	47

・幽門側胃切除術のカッコ内はLADG症例数

・平成24年、平成27年の幽門側胃切除術は、PD症例各1例

表9 小腸の手術

表9 小腸の手術（単位：例）

病名	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
腸閉塞（除大腸癌）	33	38	40	33	33
腸重積	2	0	1	0	0
小腸良性腫瘍	2	0	1	0	0
小腸悪性腫瘍	2	5	0	4	4 (※8)
その他		4	2	6	5 (※9)
計	39	47	43	43	42

・平成24年の小腸悪性腫瘍は、十二指腸腺種を含む

・平成25年の小腸悪性腫瘍は、GIST2例、悪性リンパ腫3例

・平成25年のその他は、憩室穿孔1、憩室出血1、血管炎1、異物による穿孔1

・平成26年の小腸良性腫瘍は、腸重積と同一症例

・平成26年のその他は、憩室穿孔1、原因不明の炎症1

・平成27年の小腸悪性腫瘍は、空腸がん、1GIST 1、悪性リンパ腫1、悪性テラトーマの転移1

・平成27年のその他は、穿孔4、IgG4関連疾患

・平成28年の小腸悪性腫瘍は、GIST2、悪性リンパ腫1、空腸がん1

・平成28年のその他は、穿孔5

表10 大腸癌の手術術式

結腸癌

表10 大腸癌（結腸癌）の手術術式（単位：例）

病名 術式	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
結腸癌 開腹	36	22	13	23	25
結腸癌 腹腔鏡	48	58	62	69	47
結腸癌 腹腔鏡 その他 (バイパス・人工肛門)	3	4	2	4	3
計	87	84	77	96	75

・直腸癌・結腸癌重複例は「直腸癌」でカウント

・平成27年の結腸癌 開腹は、悪性リンパ腫1例を含む

直腸癌

表10 大腸癌（直腸癌）の手術術式（単位：例）

病名 術式	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
直腸癌 開腹	13	7	6	10	9
直腸癌 腹腔鏡	19	22	29	19	24
直腸癌 経肛門・経仙骨	1	8	9	5	3
直腸癌 その他	7	3	1	7	5
計	40	40	45	41	41

・直腸癌・結腸癌重複例は「直腸癌」でカウント

・平成27年の直腸癌 腹腔鏡は、NET1例を含む

表11 炎症性腸疾患

表11 炎症性腸疾患（単位：例）

病名	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
潰瘍性大腸炎	1	1	4(1)	7	5
クローン病	1	3	6(1)	8	4

・平成26年のカッコ内は痔瘻手術

表12 急性虫垂炎の手術(小児症例を除く)

表12 急性虫垂炎の手術(小児症例を除く)（単位：例）

病名	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
虫垂切除術(※)	35(2)	55(2)	39(8)	35(7)	46(13)

※（ ）内は腹腔鏡下手術

表13 血管の手術

表13 血管の手術（単位：例）

病名	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
下肢静脈瘤	21	47	84	66	42
深部静脈血栓症	0	0	0	0	0
慢性動脈閉塞	14	8	9	12	8
急性動脈閉塞	4	5	3	9	13
腹部大動脈瘤	23	25	25	17	21
内シャント関連	11例14回	11例15回	7例11回	27例29回	36例40回
その他	7	7	15	6	12
計	80	103	143	137	131

- ・平成25年の下肢静脈瘤は、IVR単独症例は除く
- ・平成25年のその他は、動脈瘤2例、切断5例7回
- ・平成26年のその他は、動脈瘤2例、切断9例12回
- ・平成27年のその他は、外傷1例、切断5例
- ・平成28年のその他は、外傷3例、切断8例、腎動脈瘤1例

表14 血管の手術術式

表14 血管の手術術式（単位：例）

術式	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
腹部大動脈瘤 OAR	4	6	25	2	5
腹部大動脈瘤 EVAR	19	19		15	16
血行再建 A→I	1	1	0	0	0
血行再建 F→P	7	5	6	8	4
血行再建 F→T以下	5	1	3	2	4
血行再建 AX→F/F→F	0	0	1	2	1
血行再建 PTA/STENT	8	14	15	21	18
血栓摘除	5	6	4	9	12
血栓溶解	5	7	3	5	4
下肢/趾切断	7	5	9	5	8
腰部交感神経切除	0	0	0	0	0
内シャント関連の手術/VAIVT	14/13	15/19	11/13	29/30	40/49

・血行再建 F→Pは総大腿動脈血栓内膜摘除を含む

表15 ヘルニアの手術(小児例は除く)

表15 ヘルニアの手術(小児例は除く)（単位：例）

病名	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
鼠径ヘルニア	107	97	93	87	90
大腿ヘルニア	6	5	5	6	7
臍ヘルニア	2	0	1	1	2
癒痕ヘルニア	8	5	6	3	6
閉鎖孔ヘルニア	3	1	2	2	5
その他	0	0	0	0	0
計	126	108	107	99	110

・癒痕ヘルニアについては、他の手術に付加したものは除く

表16 小児外科の手術

表16 小児外科の手術（単位：例）

病名	術式	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
鼠径ヘルニア・精巣水腫・精索水腫	根治術	33	34	35	28
急性虫垂炎	腹腔鏡下虫垂切除術	19	14	3	0
停留精巣	精巣固定術	8	9	6	14
肥厚性幽門狭窄症	腹腔鏡下幽門筋切開術	1	1	0	0
臍ヘルニア	臍形成術	2	1	4	1
脳性まひなど	気管切開		0	0	0
正中頸嚢胞	Sistrunk手術		0	0	0
真性包茎	表層切開	2	0	1	0
胆道閉鎖術後・異物摘出など	全身麻酔下内視鏡	4	0	1	0
胃食道逆流症	腹腔鏡下噴門形成			0	0
その他		2	3	7	2
計		71	62	58	45